

2022年4月20日

各位

株式会社 北九州銀行

株式会社テラシステムの「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs 宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs 宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs 宣言』を策定されたお客様について、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社テラシステム
所在地	福岡県北九州市小倉北区片野2丁目18-10
代表者	中村 満幸
業種	PC保守サービス・HP製作業
URL	https://www.terra-system.jp

※株式会社テラシステムの『SDGs 宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 （ダイバーシティ&インクルージョン）	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
 株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：高木 TEL：082-258-9910



株式会社テラシステム SDGs宣言

当社は、「お客様と共に栄えることを念頭に、常に前向きに、常に創造し地域発展と自身の成長を感じ取れる会社でありたい」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年2月25日

株式会社 テラシステム
代表取締役 中村 満幸



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全なサービスの提供

お客様のニーズに沿った製品やサービスの提供にとどまらず、アフターフォロー等により選ばれる企業を目指します。適切な情報管理により、お客様に安心してお取引いただける仕組み作りにも取り組んでまいります。

【主な取り組み】

アフターフォローの励行
表現の正確性の徹底
顧客情報の厳正な管理



働きやすい職場づくり

性別等に関係なく、すべての社員が活躍できる職場づくりを進めます。個人のライフスタイルに合わせた柔軟な働き方を導入し、社員が安心して働くことができる環境整備に努めてまいります。

【主な取り組み】

ハラスメントの禁止に関する明記
フレックス、リモートワークの導入・推奨
感性を磨くための機会創出



環境への配慮

OA機器のリユースの推進など、事業を通じた環境負荷低減への取り組みだけでなく、節水や節電などの省エネルギー化にも努め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

節電
クールビズ・ウォームビズ
廃棄物削減



地域への貢献

地域行事、ボランティアへの参加の推進や寄付を通じ、地域社会への貢献に努めます。また、事業活動を通じ、地域の企業の問題解決に努め、地域経済への貢献にも取り組んでまいります。

【主な取り組み】

ボランティア活動の推進・支援
地域行事への毎年の寄付
地域企業の課題解決への貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。